

表 1 : 第二種作業環境測定士の登録資格要件及び添付書類

登録資格要件		添付書類
1	作業環境測定士試験合格	試験合格証の写し (原本証明必要)
2	医師・歯科医師	免許証の写し (原本証明必要)
3	薬剤師	
4	診療放射線技師	
5	選任されている第一種放射線取扱主任者	
6	選任されている発電用原子炉主任技術者	・選任届の写し
7	選任されている試験研究用等原子炉主任技術者	・選任継続証明書 (様式は以下の別添 1 をご使用ください。)
8	選任されている核燃料取扱主任者	
9	・第一種放射線取扱主任者の免状を有する方 ・放射性物質濃度測定の実務に3年以上従事した経験のある方	・免状の写し (原本証明必要) ・測定実務経験証明書 (様式は以下の別添 2 をご使用ください。)
10	・原子炉主任技術者の免状を有する方 ・放射性物質濃度測定の実務に3年以上従事した経験のある方	
11	・核燃料取扱主任者の免状を有する方 ・放射性物質濃度測定の実務に3年以上従事した経験のある方	
12	・環境計量士 (濃度関係) ・学校教育法による大学若しくは高等専門学校、高等学校若しくは中等教育学校を卒業した方 ・厚生労働大臣の登録を受けた団体が行う試験免除講習 (規則 17 条第 2 号の講習) を修了した方	・環境計量士登録証の写し (原本証明必要) ・卒業証明書 (原本) 又は卒業証書の写し (原本証明必要) (大学院不可) ・試験免除講習 (規則 17 条第 2 号の講習) 修了証の写し (原本証明必要)
13	・環境計量士 (濃度関係) ・衛生工学衛生管理者免許を受けた者で、3年以上労働衛生の実務に従事した経験を有する方 ・厚生労働大臣の登録を受けた団体が行う試験免除講習 (規則 17 条第 16 号の講習) を修了した方	・環境計量士登録証の写し (原本証明必要) ・免許証の写し (原本証明必要) ・試験免除講習 (規則 17 条第 16 号の講習) 修了証の写し (原本証明必要)
14	・環境計量士 (濃度関係) ・第一種衛生管理者免許を受けた者で、5年以上労働衛生の実務に従事した経験を有する方 ・厚生労働大臣の登録を受けた団体が行う試験免除講習 (規則 17 条第 16 号の講習) を修了した方	・労働衛生実務経験証明書 (様式は以下の別添 3 をご使用ください。)
15	・環境計量士 (濃度関係) ・労働衛生コンサルタント	・環境計量士登録証の写し (原本証明必要) ・労働衛生コンサルタント登録証の写し (原本証明必要)
16	・環境計量士 (濃度関係) ・労働衛生専門官又は労働基準監督官として3年以上その職務に従事した経験を有する方	・環境計量士登録証の写し (原本証明必要) ・職務証明書 (様式は以下の別添 4 をご使用ください。)
17	・臨床検査技師 ・空気環境の測定の実務に3年以上従事した経験を有する方	・免許証の写し (原本証明必要) ・測定実務経験証明書 (様式は以下の別添 2 をご使用ください。)
18	・臨床検査技師 ・大学において作業環境、統計および関係法令に関する授業科目を納めて卒業した方	・免許証の写し (原本証明必要) ・卒業証明書 (原本) 又は卒業証書の写し (原本証明必要) (大学院不可) ・履修証明書 (原本) (大学院不可)
19	厚生労働大臣の登録を受けた大学で第二種作業環境測定士となるために必要な知識及び技能を付与する科目を修めて卒業した方	・卒業証明書 (原本) 又は卒業証書の写し (原本証明必要) (大学院不可) ・履修証明書 (原本) (大学院不可)

【 原本証明について 】

原本を提出することができない資格証については、原本に代えて「原本と相違ないことを証明された資格証の写し」の準備が必要です。

「原本と相違ないことを証明された資格証の写し」とは、次の機関で、「原本と相違ないものであること」を確認した旨を記載し、機関印を押印した書類です。

<機関名>

登録講習機関、都道府県労働局、労働基準監督署、安全衛生技術試験協会、各安全衛生技術センター

【 お問い合わせ 】

登録申請に関しご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

(公財) 安全衛生技術試験協会 企画部 企画課 03-5275-1088

選任継続証明書

公益財団法人 安全衛生技術試験協会 殿

令和 年 月 日

事業場の名称

事業者職名・氏名

下記①の者は、下記③の資格に選任され、現在も継続中であることを証明する。

記

① 申請者氏名		生年月日	昭和 平成	年	月	日				
② 申請者住所	〒									
③ 選任資格	該当する資格の番号を○で囲んでください。 1 核燃料取扱主任者 2 原子炉主任技術者 3 第1種放射線取扱主任者									
④ 選任届出日	昭和 平成						年	月	日	令和

測定実務経験証明書（登録申請用）

氏名		生年月日	昭和 平成	年	月	日生
住所	都道 府県					
従事経験の内容	測定の実務に従事した期間					合計
1 空気環境の測定の実務 2 放射性物質の濃度の測定の実務 (該当する実務の番号を○で囲んでください。)	昭和		昭和			
	平成	年	月	日から	平成	年
	令和				令和	
	継続中の場合は、期間末日に証明日と同じ日付を記入し、年月数に証明日の時点の合計数を記入してください。					年
上記のとおりであることを証明します。						
令和 年 月 日						
事業場所在地			電話 ()			
事業場名称						
事業者職名・氏名						

備考:正した箇所には、社長・支店長等の職印(又は社印と個人印の両方)を押印してください。

労働衛生実務経験証明書（登録申請用）

氏名		生年月日	昭和 平成	年	月	日生				
住所	都道府県									
従事経験の内容	労働衛生の実務に従事した期間					合計				
労働衛生の実務※	昭和 平成	年	月	日から	昭和 平成	年	月	日まで	年	か月
<small>継続中の場合は、期間末日に証明日と同じ日付を記入し、年月数に証明日の時点の数を記入してください。</small>										
上記のとおりであることを証明します。										
令和 年 月 日										
電話 ()										
事業場所在地										
事業場名称										
事業者職名・氏名										

※「労働衛生の実務」とは職場における労働者の健康を保持し、又はその心身の能力を増進させるために行う行為をいい、具体的には次の実務をいう。

- 1 労働環境衛生に関する調査又は研究
- 2 作業条件、設備等の衛生上の改善
- 3 衛生教育、健康診断その他労働者の健康保持のために必要な措置等

備考：訂正した箇所には、社長・支店長等の職員（又は社印と個人印の両方）を押印してください。

職務証明書

氏名		生年月日	昭和 平成	年	月	日生
住所	都道 府県					
職務	従事期間				従事年数	
1 労働衛生専門官 2 労働基準監督官 3 産業安全専門官	昭和		昭和			
	平成	年 月 日	から	平成	年 月 日	まで
	令和			令和		
該当する番号を○で囲んでください。						
<p>上記のとおりであることを証明します。</p> <p>年 月 日</p> <p>所属先所在地</p> <p>所属先名称</p> <p>所属長職名・氏名</p>						

備考：訂正した箇所には、証明者の職印（又は組織印と個人印の両方）を押印してください。